

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成25年4月25日(2013.4.25)

【公表番号】特表2012-522529(P2012-522529A)

【公表日】平成24年9月27日(2012.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-039

【出願番号】特願2012-503990(P2012-503990)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	14/755	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/18	(2006.01)
C 0 7 K	16/36	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
A 6 1 K	38/43	(2006.01)
A 6 1 P	7/04	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	14/755	
C 0 7 K	19/00	
C 0 7 K	16/18	
C 0 7 K	16/36	
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	1 0 1
A 6 1 K	37/465	
A 6 1 P	7/04	

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月5日(2013.3.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号1および配列番号3からなるリストから選択されるアミノ酸配列の成熟部分と少なくとも95%同一であるアミノ酸配列を含み、血小板に特異的な分子と共有結合しているFVIII分子であって、前記血小板に特異的な分子が非阻害性GPIIb/IIIa抗体であるFVIII分子。

【請求項2】

vWF結合能力が低下している、請求項1に記載のFVIII分子。

【請求項3】

非阻害性GPIIb/IIIa抗体が、AP3抗体、Tab抗体またはSZ22抗体からなるリストから選択

される、請求項1または2に記載のFVIII分子。

【請求項4】

融合タンパク質である、請求項1から3のいずれか一項に記載のFVIII分子。

【請求項5】

非阻害性GPIIb/IIIa抗体がリンカーを介してFVIIIと共有結合している、請求項1から3のいずれか一項に記載のFVIII分子。

【請求項6】

リンカーがFVIII分子上のN-連結またはO-連結グリカンを含む、請求項5に記載のFVIII分子。

【請求項7】

グリカンがBドメイン中に配置されている、請求項6に記載のFVIII分子。

【請求項8】

非阻害性GPIIb/IIIa抗体が、Bドメインが切断された第VIII因子分子のBドメインと融合している、請求項4に記載のFVIII分子。

【請求項9】

FVIII分子のa3ドメインが非阻害性GPIIb/IIIa抗体で置き換えられている、請求項4に記載のFVIII分子。

【請求項10】

FVIII分子が、配列番号3に記載の配列を含み、リンカーが、Bドメイン中に配置されたO-連結グリカンを含む、請求項7に記載のFVIII分子。

【請求項11】

請求項8または9に記載のFVIII分子をコードしている核酸。

【請求項12】

請求項11に記載の核酸を含む宿主細胞。

【請求項13】

請求項11に記載の核酸を請求項12に記載の宿主細胞中で発現させることを含む、FVIII分子を生成する方法。

【請求項14】

FVIII分子と非阻害性GPIIb/IIIa抗体とのコンジュゲーションを含む、請求項5、6、7、および10のいずれか一項に記載のFVIII分子を生成する方法。

【請求項15】

請求項1から10のいずれか一項に記載のFVIII分子を含む医薬組成物。

【請求項16】

血友病Aを処置するための医薬品としての、請求項1から10のいずれか一項に記載のFVIII分子の使用。

【請求項17】

血友病Aを処置するための、請求項15に記載の医薬組成物。